

姫路文学館望景亭の利活用に関する
サウンディング型市場調査の実施について

兵庫県 姫路市

令和6年2月24日公表

- 概要

姫路文学館望景亭（以下「望景亭」という。）は、実業家濱本八治郎氏が巨額の費用を掛けて建設した別邸で、皇族の方々が滞在、来訪するなど姫路の迎賓館的な役割を担っていました。昭和30年代からは結婚式場として利用され、最盛期は年間470組が挙式するなど市民に愛されてきました。現在は、貸館や見学に供されています。幾何学的な欄間、長大な杉の天井板、柁製の桁材など贅を凝らした貴重なものが使用されており、和室、茶室、廊下、棟門、石垣）が国登録有形文化財として登録されています。

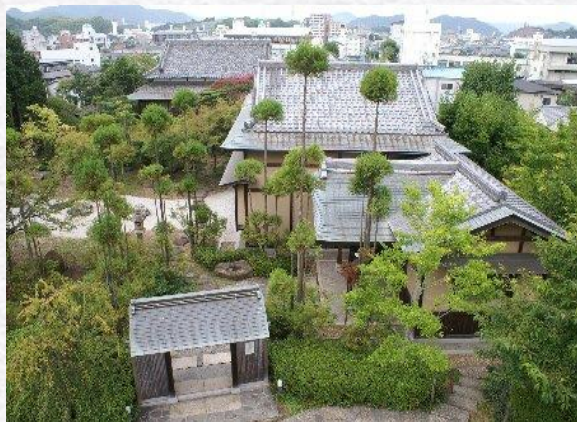
- 立地条件

姫路駅から路線バスや城周辺観光ループバスで約15分と、交通の便が良いところにあります。

姫路城を東に望む男山の南麓にあり、姫路城を望むことができます。（※現在は、庭園の樹木により見えにくい状態です。）同敷地内の姫路文学館はもちろん、周辺には姫路城をはじめ、動物園、美術館、好古園（日本庭園）など観光スポットがたくさんあります。移動については、城周辺観光ループバス停留所が近く、また、姫路市シェアサイクルのポートも姫路文学館敷地内にあり大変便利です。駐車場も約50台分あります（姫路文学館と共用）。

- 姫路文学館の建物との調和

建築家安藤忠雄氏は望景亭と調和するよう姫路文学館を設計しており、その形成された風景は歴史や自然環境との調和を体現しています。



調査の目的

望景亭は、姫路文学館の敷地内にある木造平屋建・入母屋造棧瓦葺の建築物です。濱本八治郎の別荘として大正時代に建てられたものを補修し、姫路文学館の施設として、貸館や無料での建物内一般公開などで多くの方に利用されています。

しかし、老朽化が進んでいるほか、現在の運営は、国の登録有形文化財建造物に登録されている望景亭の持つ文化財としての価値や姫路城に近い立地条件などを十分に活用できていないとの意見もあります。

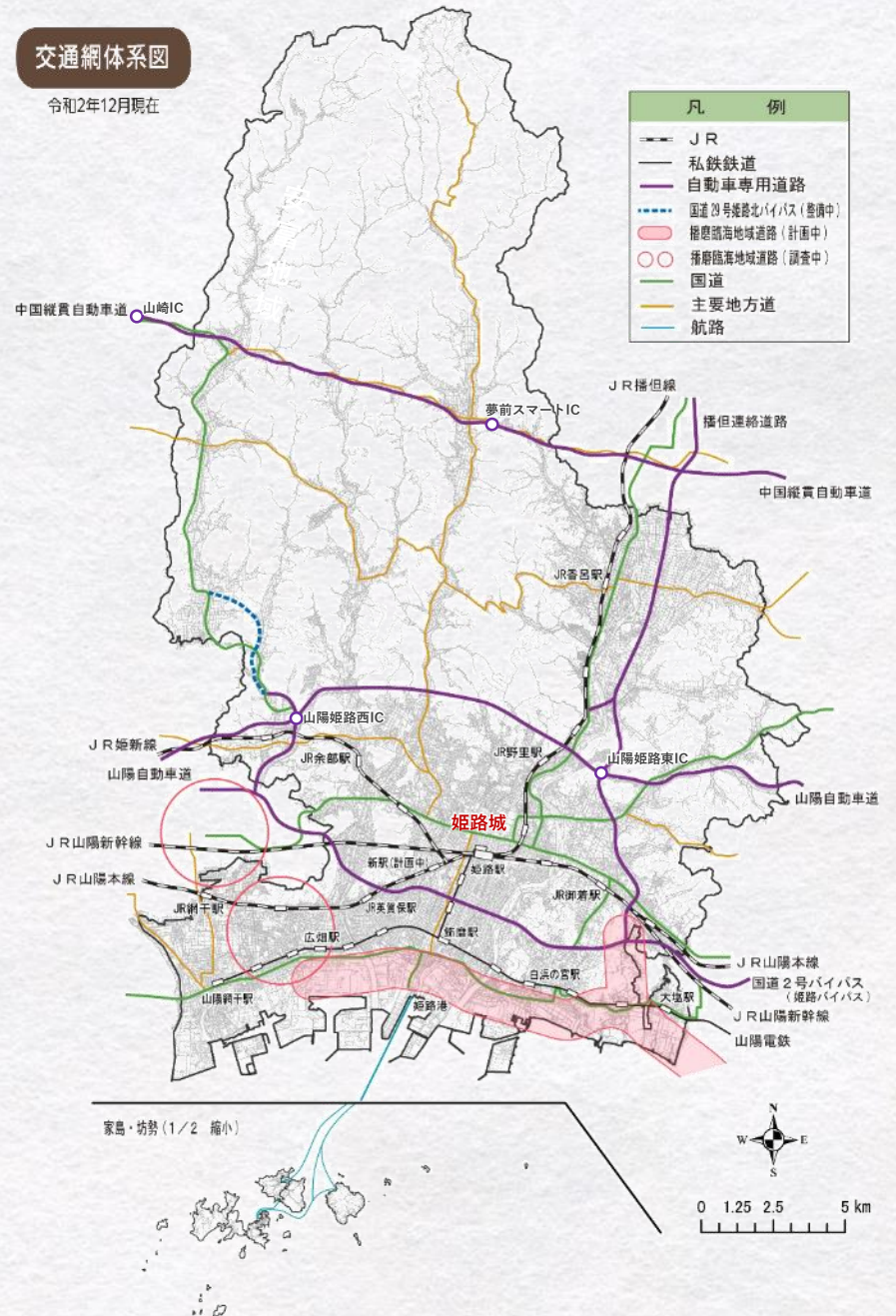
このため、本市では望景亭について耐震補強を含む老朽化対策を検討している中で、文学館の施設としてだけではなく、姫路市に新たな価値を創造し、滞在型観光やまちづくりの推進力となるよう、これまでにない新たな視点を持つとともに、民間事業者の創意工夫を柔軟かつ最大限に活かしていくことが重要と考えています。

そこで、望景亭について、現行の利用形態にとどまらず、また、文学館施設とは切り離れた運用など様々な利活用の可能性を調査・把握するため、民間事業者の皆様との“対話”を通じて、アイデアや意見等を調査する「サウンディング型市場調査」を実施します。

〔サウンディング型市場調査による効果〕

- ◆ 民間事業者と対話することにより、民間事業者のアイデア・ノウハウを生かした活用案の検討が可能になります。
- ◆ 民間事業者にとっては、対話を通じて自らのノウハウと創意工夫を一定程度公募内容に反映する可能性があると同時に、事業者公募段階で本市の意図を十分に理解した事業提案が可能になります。

- ◆ 姫路市は、人口約52万人・面積約534km²を有する中核市です。
- ◆ 世界遺産姫路城の高い認知度を活かし、年間約695万人（R4年度）の観光客が訪れる観光都市です。
- ◆ 気候は瀬戸内海気候に属し、年降水量、降水日数ともに比較的少なく、四季を通じて温和な日が多い、自然災害の少ない地域です。



[出典] ふるさと・ひめじプラン2030 姫路市総合計画（一部追加）



姫路城・姫路駅周辺

姫路文学館は、姫路を中心とした播磨ゆかりの文人たちを顕彰し、資料の収集・調査・研究を行うとともに文学活動の拠点となることを目的として、平成3年4月に開館しました。

建築家・安藤忠雄氏により城を借景に文学と対話する空間として設計され、国内外から高く評価されています。

北館

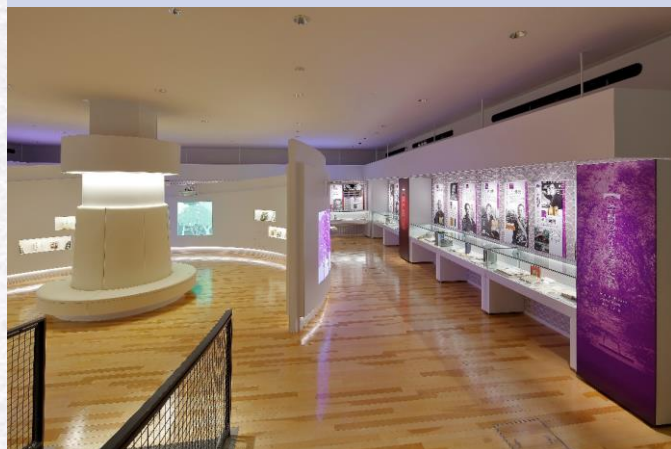
常設展

姫路城歴史ものがたり回廊



姫路城にまつわる物語や歴史を、バラエティ豊かな映像とイラストで紹介。

ことばの森展示室



播磨ゆかりの文人たちの残した印象的な言葉や、その人生との出会いを楽しめます。

特別展

地域を生かした自主企画展や、幅広い年齢層に親しまれる展覧会を開催。

令和5年度展覧会

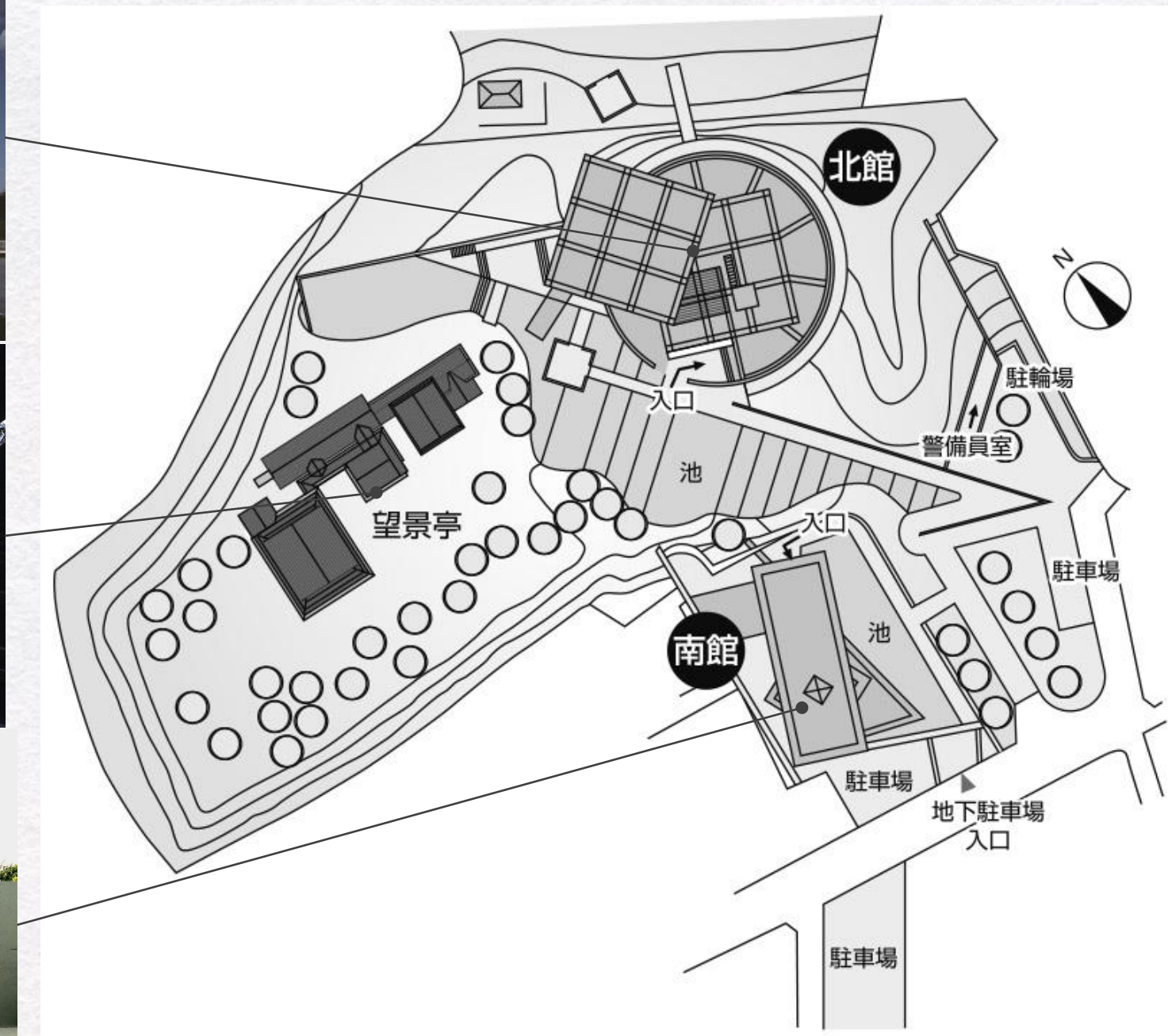
- 大正ロマンの寵児 竹久夢二展
2023 4/15～5/28 観覧者数 4,525人
- ぞうのエルマー絵本原画展
2023 6/24～9/3 観覧者数 11,553人
- 小林修写真展 司馬遼太郎『街道をゆく』の視点
2023 10/7～11/26 観覧者数 2,018人
- 姫路が生んだ二人の作家 阿部知二と椎名麟三展
2023 12/2～2024 2/4 観覧者数 1,060人
- 生誕120年記念 木山捷平展
2024 2/17～4/14

南館（入館無料）

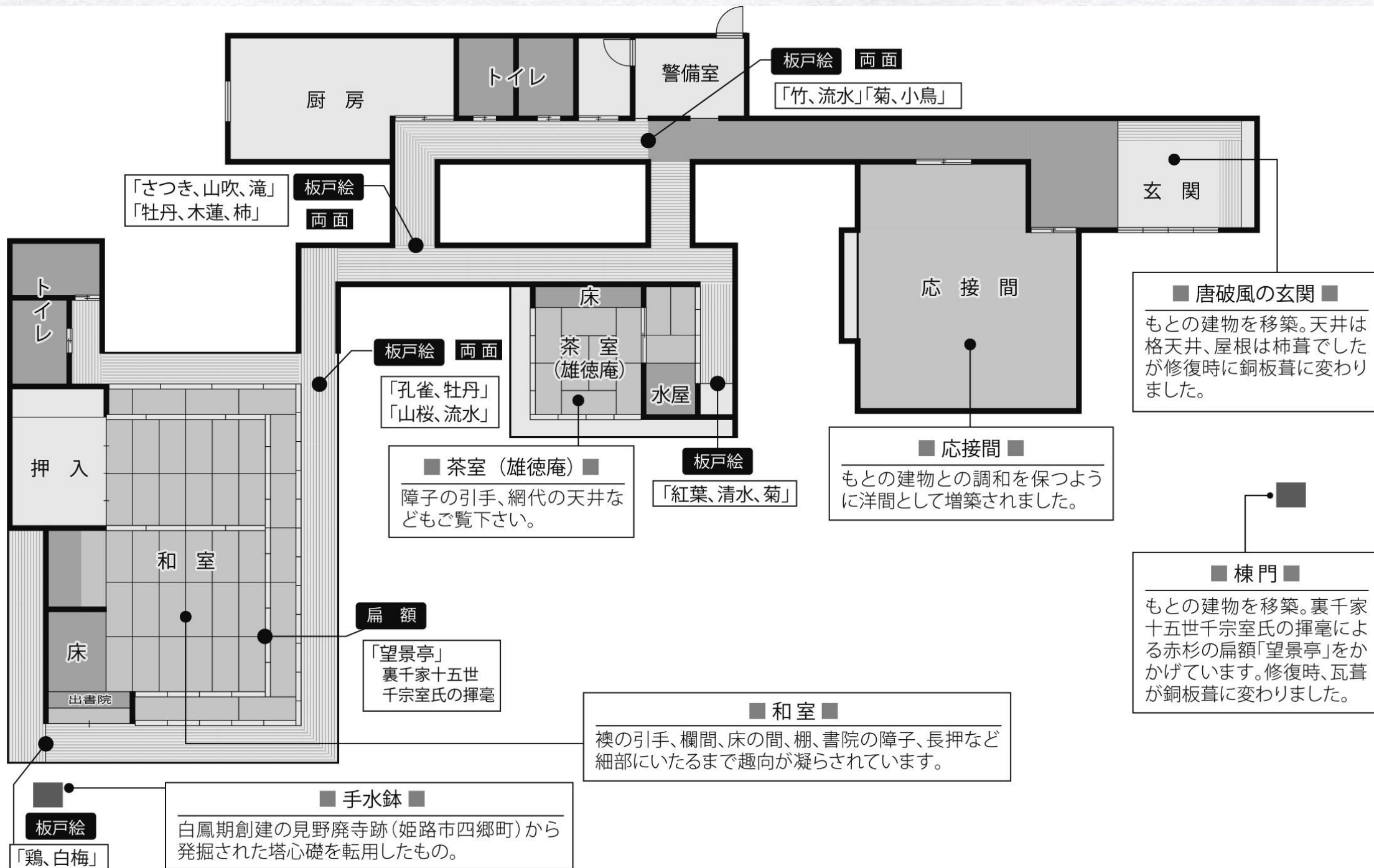
子どもから大人まで、幅広い層が文学を通して交流を育む場です。

司馬遼太郎記念室、よいこのへや（キッズスペース）、カフェ、図書室などがあります。

施設名称	望景亭
施設種別	博物館施設附属施設
所在地	兵庫県姫路市山野井町86番地
開設年月	平成3年4月
設置目的	姫路文学館の附属施設として、文学に関する市民の知識及び教養の高揚を図ることを目的とする。
土地の概要	敷地面積：約2,300㎡（市所有） 用途地域：第一種住居地域（建ぺい率 60%/容積率 200%）
建物の概要	<p>建築年：昭和4年 構造：木造平屋建瓦葺 延床面積：444㎡</p> <p>施設内容：和室、茶室、洋間、厨房、事務室等</p> <p>国登録有形文化財指定箇所：和室、茶室、廊下、棟門、石垣</p> <p>設備改修：平成2年～平成3年 姫路文学館開館に合わせて一部改装及び洋間等増築 平成29年度 和室棟・茶室棟、管理棟 内装改修、エアコン改修など</p>
供給処理施設の状況	<p>〔電気〕 関西電力 〔ガス〕 都市ガス</p> <p>〔上水道〕 姫路市営水道 〔下水道〕 姫路市公共下水道 〔電話〕 NTT西日本</p>
交通アクセス	<p>（公共交通機関）</p> <p>JR姫路駅北口の神姫バスターミナル9・10・17・18番乗り場より乗車し、「市之橋文学館前」下車。（約10分）</p> <p>6番乗り場で城周辺観光ループバス乗車、「清水橋（文学館前）」下車。（約13分）</p> <p>（車）</p> <p>姫路バイパス中地ランプ下車約15分</p> <p>山陽自動車道 姫路東 I.C. または姫路西 I.C. 下車約20分</p>
現在の運営方法	市直営



姫路文学館 配置図



沿革

- 大正5年～昭和4年 姫路の実業家、濱本八治郎氏が総工費75万円をかけて建設。石垣に囲まれた15,000坪の敷地にそれぞれに棟門をもつ3区画、計13棟の建物が建てられた。
- 昭和10年7月～昭和12年3月 陸軍姫路第10師団騎兵第10聯隊長として着任された皇族・賀陽宮恒憲王ご一家が滞在。このほか、久邇宮邦彦王、その弟の朝香宮鳩彦王が来訪。
- 昭和34年～昭和59年 姫路市が取得し、男山市民寮（結婚式場瑞泉閣）として運営。
- 平成3年 西区画にあった棟門および唐破風の玄関を移築、茶室及び和室を修復整備、待合を意匠を引き継ぎ新築したほか、応接棟や管理室を新築し、姫路文学館の施設として開館。同年7月に裏千家第15世千宗室氏により「望景亭」と命名される。
- 平成21年 国登録有形文化財建造物に登録

施設使用

○施設使用料

	全日	午前	午後
	午前9時から 午後5時まで	午前9時から 正午まで	午後1時から 午後5時まで
和室	7,330	3,160	4,170
茶室	5,190	2,130	3,160
洋間（会議室）	7,330	3,160	4,170

○主な利用内容

- ・和室
 - ▶前撮り（婚礼、成人式）
 - ▶演奏会（和楽器など）
 - ▶展示会（陶器など）
 - ▶茶会
- ・茶室
 - ▶茶会
- ・洋間（会議室）
 - ▶会議、講演会

利用実績

○貸館・館イベント等の利用

	H30		R1		R2		R3		R4	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
和室	106	1,229	145	1,498	95	552	131	1,064	156	1,657
茶室	15	149	21	168	12	42	17	87	32	213
洋間（会議室）	21	409	23	287	13	95	31	284	24	166

○見学（建物内一般公開） (人)

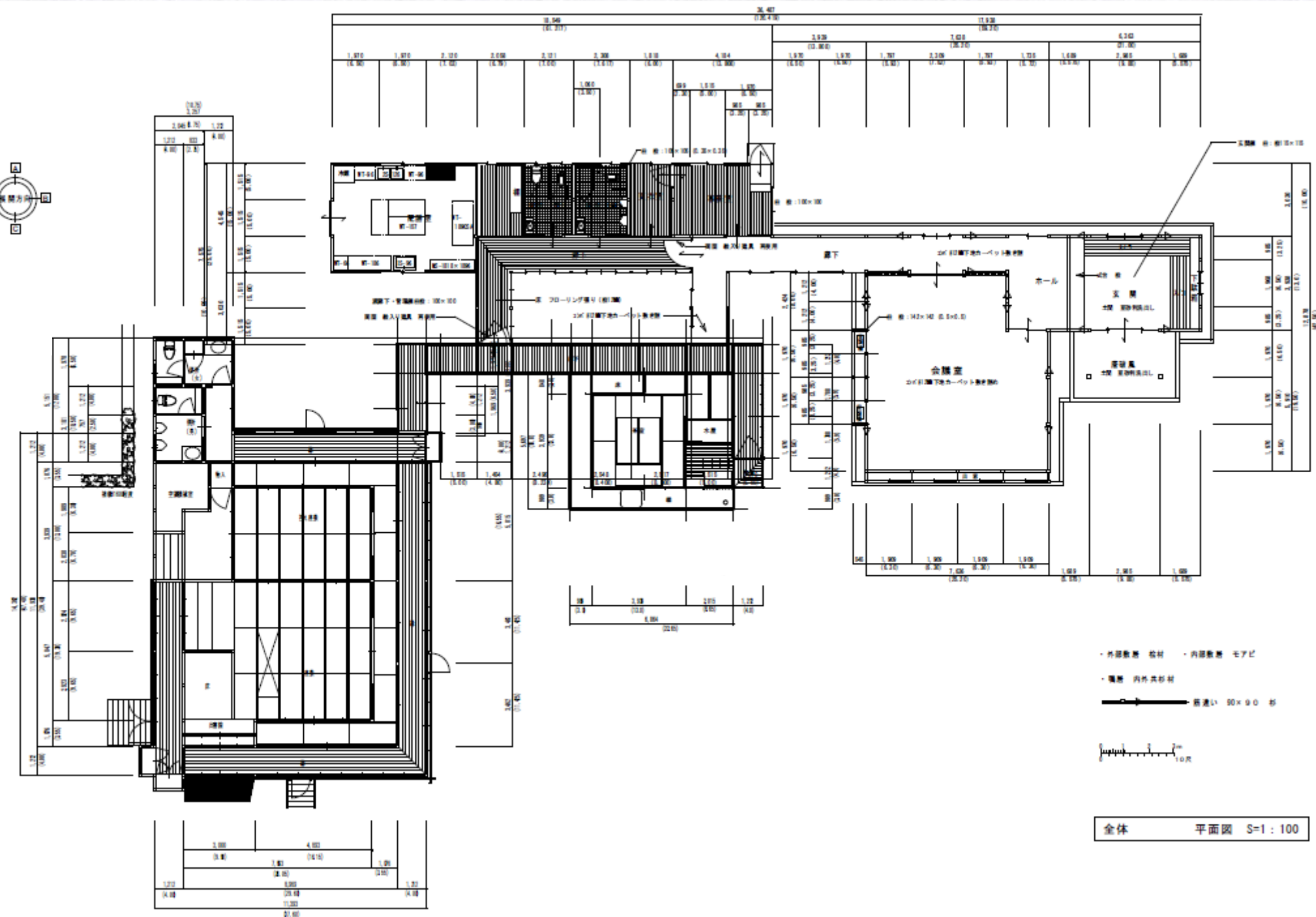
	H30	R1	R2	R3	R4
望景亭	7,099	8,076	4,639	7,893	7,151

○（参考）姫路文学館利用者 (人)

	H30	R1	R2	R3	R4
姫路文学館	95,077	95,497	41,531	84,045	66,481

		4月	5月	6月	7月	8月	9月
和室	件数	25	17	13	3	7	10
	金額	94,150	82,650	49,290	10,490	30,330	42,970
茶室	件数	2	0	2	1	0	1
	金額	5,290	0	5,290	3,160	0	3,160
洋間 (会議室)	件数	1	0	2	0	0	0
	金額	4,170	0	8,340	0	0	0
特徴 (庭園)		桜 (上旬)	新緑				
		10月	11月	12月	1月	2月	3月
和室	件数	13	32	8	1	1	18
	金額	76,460	132,950	35,640	3,160	3,160	82,780
茶室	件数	8	4	4	0	0	2
	金額	38,460	15,670	12,610	0	0	7,420
洋間 (会議室)	件数	6	1	0	0	0	1
	金額	43,980	4,170	0	0	0	6,320
特徴 (庭園)			紅葉				桜 (下旬)

年間収入：和室 148件 644,030円 茶室 25件 96,250円 洋間 11件 66,980円



望景亭 平面図

和室



茶室



会議室



廊下



板戸絵



利活用の基本的考え方

望景亭について、現在は、姫路文学館の付属施設として文学に関する市民の知識及び教養の高揚を図ることを目的として使用してきましたが、文化財としての価値を考え、教育分野だけでなく様々な分野で民間事業者の創意工夫を最大限活かした新たな活用方法を検討したいと考えています。

望景亭の利活用に当たっては、現行の使用目的や利用形態にとどまらず、来訪者の増加、地域消費の拡大、地産地消、魅力発信、エリア価値向上など**姫路市街地域の活性化が図れるものであれば、自由な発想によるもので構いません。**

ただし、次の用途に活用することはできません。

- ▶ 政治的又は宗教的用途
- ▶ 風俗営業等その他これらに類する用途
- ▶ 姫路市暴力団排除条例に規定する暴力団又はその他の反社会的団体及びそれらの構成員がその活動のために利用する用途
- ▶ 公序良俗に反する用途
- ▶ その他、姫路市街地域の活性化にそぐわない用途

今後のスケジュール

実施要領公表

令和6年2月24日(土)

申込受付期間

令和6年2月27日(火) ~ 令和6年3月15日(金)

サウンディング実施日時
通知日

令和6年3月22日(金)

サウンディング実施期間

令和6年4月9日(火) ~ 令和6年5月31日(金)

結果公表

令和6年6月末

サウンディング・現地見学会

日時

令和 **6**年**4**月**9**日(火) ~ **5**月**31**日(金)

- ※ 各日午前9時から午後5時
- ※ 土・日・祝・月曜日・4月30日・5月7日は除く
- ※ 現地見学は望景亭の利用状況により日程調整をお願いする場合があります。

申込フォーム



申込〆切
3月15日(金)

実施方式

ご希望の実施方式を選択してください

- ▶ **現地見学+サウンディング** (集合場所：姫路文学館)
- ▶ **サウンディングのみ** (場所：姫路市役所)
- ▶ **サウンディングのみ** (Web会議)

対話内容

1. 市場性・採算性
2. 事業コンセプト・事業内容・ターゲット
3. 事業手法 (指定管理者制度、RO、コンセッション、土地・建物貸付け等)
4. 事業スケジュール (事業者募集期間、リニューアル期間、リニューアルオープン時期等)
5. 地域コンテンツの活用可能性 (アクティビティ、地産地消等)
6. 地域貢献策 (地元雇用・地域連携等)
7. その他姫路市に求める条件

サウンディング型市場調査実施要領

対象施設	姫路文学館望景亭
目的	<p>姫路文学館望景亭（以下「望景亭」という。）は、姫路文学館の敷地内にある木造平屋建・入母屋造棧瓦葺の建築物です。濱本八治郎の別荘として大正時代に建てられたものを補修し、姫路文学館の施設として、貸館や無料での建物見学などで多くの方に利用されています。</p> <p>しかし、老朽化が進んでいるほか、現在の運営は、国の登録有形文化財に指定されている望景亭の持つ文化財としての価値や姫路城に近い立地条件などを十分に活用できていないとの意見もあります。</p> <p>このため、本市では望景亭について耐震補強を含む老朽化対策を検討している中で、文学館の施設としてだけではなく、姫路市に新たな価値を創造し、滞在型観光やまちづくりの推進力となるよう、これまでにない新たな視点を持つとともに、民間事業者の創意工夫を柔軟かつ最大限に活かしていくことが重要と考えています。</p> <p>そこで、望景亭について、現行の利用形態にとどまらず、また、文学館施設とは切り離れた運用など様々な利活用の可能性を調査・把握するため、民間事業者の皆様との“対話”を通じて、アイデアや意見等を調査する「サウンディング型市場調査」を実施します。</p>
利活用の基本的考え方	<p>望景亭の利活用に当たっては、現行の使用目的や利用形態にとどまらず、来訪者の増加、地域消費の拡大、地産地消、魅力発信、エリア価値向上など姫路市の活性化が図れるものであれば、自由な発想によるもので構いません。</p> <p>ただし、次の用途に活用することはできません。</p> <p>政治的又は宗教的用途、風俗営業等その他これらに類する用途、姫路市暴力団排除条例に規定する暴力団又はその他の反社会的団体及びそれらの構成員がその活動のために利用する用途、公序良俗に反する用途、その他、姫路市街地域の活性化にそぐわない用途</p>
対話内容	<ol style="list-style-type: none"> ① 市場性・採算性 ② 事業コンセプト・事業内容・ターゲット ③ 事業手法（指定管理者制度、RO、コンセッション、土地・建物貸付け等） ④ 老朽化した既存建物の活用有無 ⑤ 事業スケジュール（事業者募集期間、リニューアル期間、リニューアルオープン時期等） ⑥ 地域コンテンツの活用可能性（アクティビティ、地産地消等） ⑦ 地域貢献策（地元雇用・地域連携等） ⑧ その他姫路市に求める条件

サウンディング型市場調査実施要領

参加資格	<p>事業の実施主体となり得る事業者</p> <p>ただし、次のいずれかに該当する場合は除きます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4の規定により入札参加資格の制限を受けている者 ● 参加申込時点で、姫路市登録業者指名停止等措置要綱(昭和62年6月25日制定)第2条又は第3条により指名停止を受けている者 ● 会社更生法(平成14年法律第154号)又は民事再生法(平成11年法律第225号)に基づき更生手続開始又は民事再生手続開始の申立てがなされている者 ● 暴力団(姫路市暴力団排除条例(平成24年姫路市条例第49号)第2条第1号に規定する暴力団をいう。)又は暴力団員(同条第2号に規定する暴力団員をいう。)である者 ● 国税、市税を滞納している者 										
スケジュール	<table border="0"> <tr> <td>実施要領公表</td> <td> 令和6年2月24日(土)</td> </tr> <tr> <td>申込受付期間</td> <td> 令和6年2月27日(火)～ 令和6年3月15日(金)</td> </tr> <tr> <td>サウンディング実施日時通知日</td> <td> 令和6年3月22日(金)</td> </tr> <tr> <td>サウンディング実施期間</td> <td> 令和6年4月9日(火)～ 令和6年5月31日(金)</td> </tr> <tr> <td>結果公表</td> <td> 令和6年6月末</td> </tr> </table>	実施要領公表	令和6年2月24日(土)	申込受付期間	令和6年2月27日(火)～ 令和6年3月15日(金)	サウンディング実施日時通知日	令和6年3月22日(金)	サウンディング実施期間	令和6年4月9日(火)～ 令和6年5月31日(金)	結果公表	令和6年6月末
実施要領公表	令和6年2月24日(土)										
申込受付期間	令和6年2月27日(火)～ 令和6年3月15日(金)										
サウンディング実施日時通知日	令和6年3月22日(金)										
サウンディング実施期間	令和6年4月9日(火)～ 令和6年5月31日(金)										
結果公表	令和6年6月末										
サウンディング	<p>日 時 令和6年4月9日(火)から同年5月31日(金)の午前9時から午後5時まで ※ 土・日・祝・月曜日・4月30日・5月7日は除きます。</p> <p>方 式 ご希望の実施方式を選択してください</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 個別現地見学会+サウンディング(集合場所:姫路文学館) ▶ サウンディングのみ(場所:姫路市役所) ▶ サウンディングのみ(Web会議) <p>申 込 参加を希望される場合は、令和6年3月15日(金)までに、下記の電子申請システムにより申請してください。 https://www.e-hyogo.elg-front.jp/hyogo/uketsuke/form.do?id=1708056046470</p>										

サウンディング型市場調査実施要領

	<p>留意事項 サウンディングに出席する人数は、1事業者につき5人以内としてください。 実施日時及び場所は調整の上、後日、電子メールにてご連絡します。 資料提出は求めませんが、説明のために必要がある場合は、市提出分として5部ご準備ください。 なお、資料の返却はいたしません。</p>
実施結果の公表	<p>サウンディングの実施結果の概要について、令和6年6月末頃を目途に本市ホームページでの公表を予定しています。</p> <ul style="list-style-type: none">※ 参加事業者の名称は公表しませんが、業種については公表します。※ 参加事業者のノウハウに配慮し、事前に参加事業者へ内容の確認を行います。
留意事項	<ul style="list-style-type: none">▶ サウンディング実施後に事業化を検討するに当たり、必要に応じて追加対話（文書照会を含む。）を行うことがありますので、その際にはご協力をお願いします。▶ 今回のサウンディングは、望景亭の利活用を検討するための予備的調査であり、事業内容や事業者を決定するものではありません。そのため、その後の事業者公募の内容が、サウンディングで提案された内容を強く反映された内容であっても、当該提案を行った事業者が選定されるとは限りません。▶ サウンディングへの参加実績は、今後の事業者選定の際に優位性を持つものではありません。▶ 双方の発言は、あくまでもサウンディング時点での想定のものとし、何らの約束をするものではありません。▶ サウンディングへの参加に要する費用は、参加事業者の負担とします。
関連資料	<ul style="list-style-type: none">▶ 姫路市入込客数・観光動向調査 https://www.city.himeji.lg.jp/kanko/0000005147.html▶ 姫路文学館ホームページ http://www.himejibungakukan.jp

問合せ先

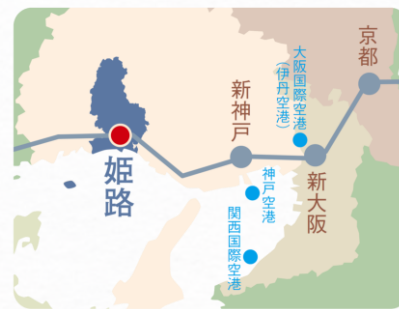
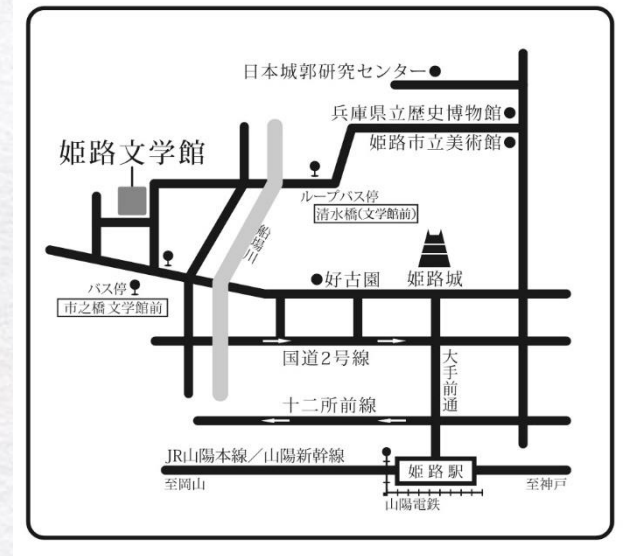
〒670-0021 兵庫県姫路市山野井町84番地

姫路市 観光経済局 観光文化部 姫路文学館（担当：佐野・蟹井）

TEL：079-293-8228

FAX：079-298-2533

mail：kyo-bungaku@city.himeji.lg.jp



●飛行機でお越しの場合

- ・関西国際空港:リムジンバス(直通) 2時間
- ・大阪(伊丹)空港:リムジンバス(直通) 1時間20分
- ・神戸空港:ポートライナー+JR 1時間
- ・関西国際空港⇄神戸空港:ベイシャトル 40分

【遠方からお越しの場合】

- ・新千歳空港から飛行機で神戸空港まで 1時間50分
- ・仙台空港から飛行機で伊丹空港まで 1時間10分
- ・新潟空港から飛行機で伊丹空港まで 1時間5分
- ・那覇空港から飛行機で神戸空港まで 2時間

●お車でお越しの場合

- 【大阪・神戸方面から】
- ・阪神高速 ⇒ 第二神明道路 ⇒ 加古川バイパス ⇒ 姫路バイパス ⇒ 「姫路南」下車
 - ・中国自動車道 ⇒ 山陽自動車道 ⇒ 「山陽姫路東」下車

- 【岡山・広島方面から】
- ・山陽自動車道 ⇒ 「山陽姫路西」下車

●電車でお越しの場合



【JR新快速】

- ・大阪-姫路 1時間
- ・神戸/三ノ宮-姫路 40分

【山陽電車】

- ・大阪梅田-山陽姫路 1時間40分
- ・神戸/神戸三宮-山陽姫路 1時間10分